

施工説明書

施工業者様用

Heartful・Smiley共通

腰窓引違

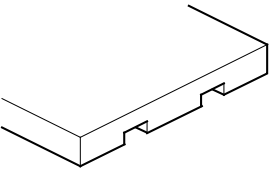
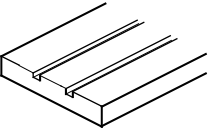
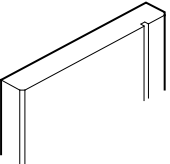
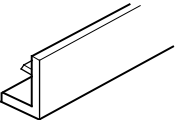
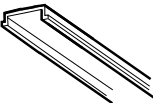
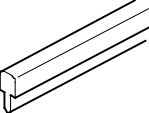
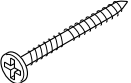
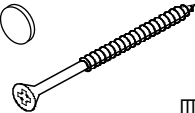
≪柵施工用≫

このたびは、阿部興業の製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

!

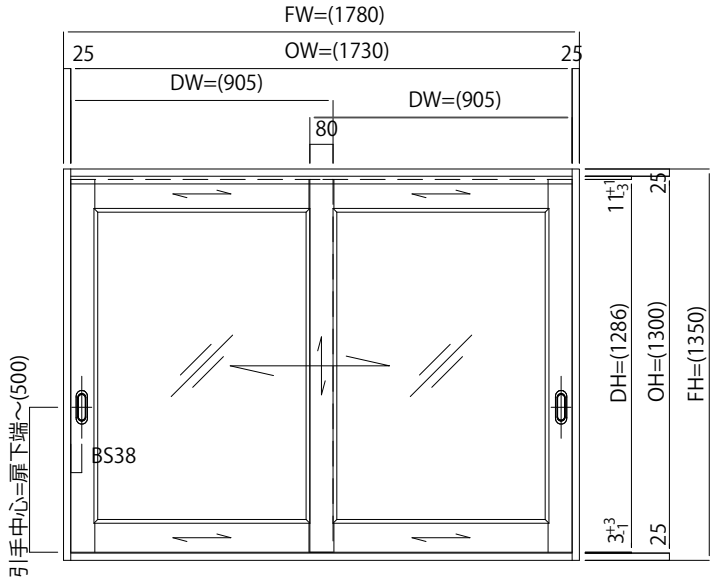
施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

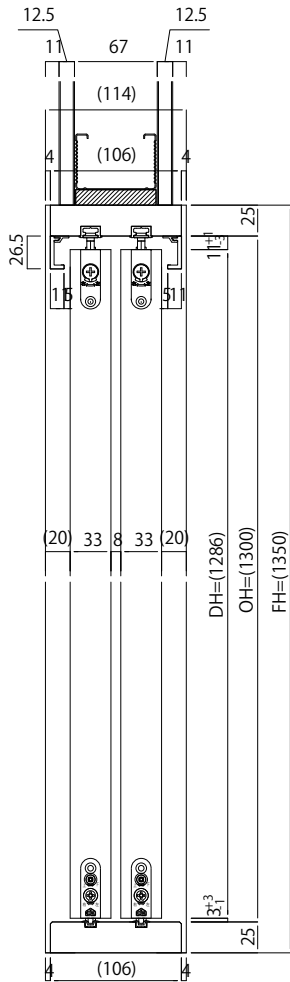
柵 梱 包					
上柵	1		下柵	1	
縦柵	2		Yレール	2	
ハンガーカバー	2		上レール	2	
フィラー定木	2		柵組立ビス	8	 皿木 3.5×50
調整ビス	2	 4.5×47	躯体取付ビス ビスキャップ付(6)	24	 皿木 4.2×62

納まり図

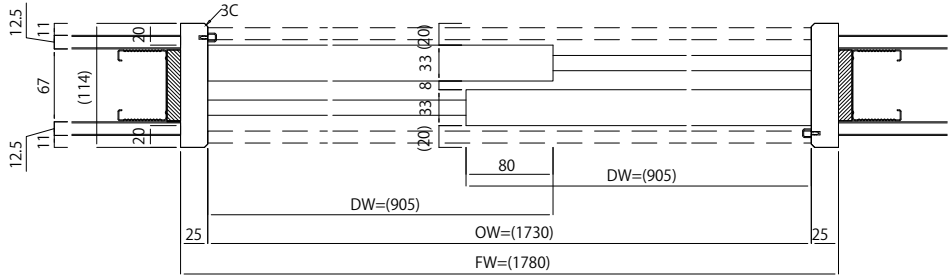
【姿図】



【縦断面図】



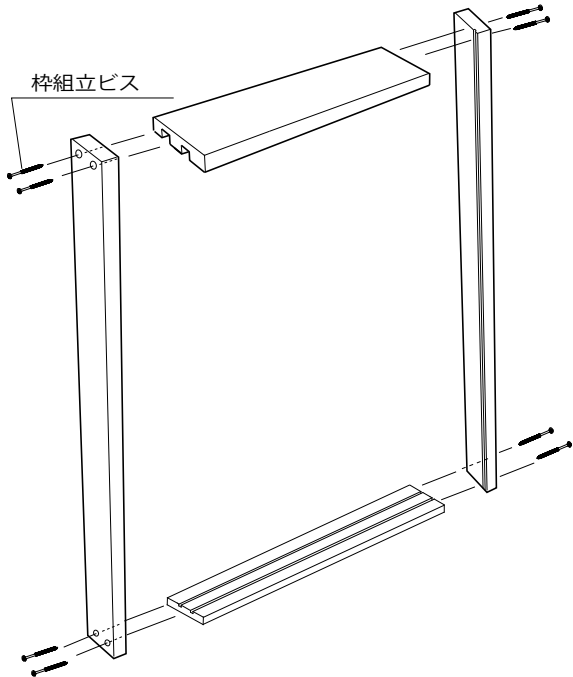
【横断面図】



1. 柵の組立て

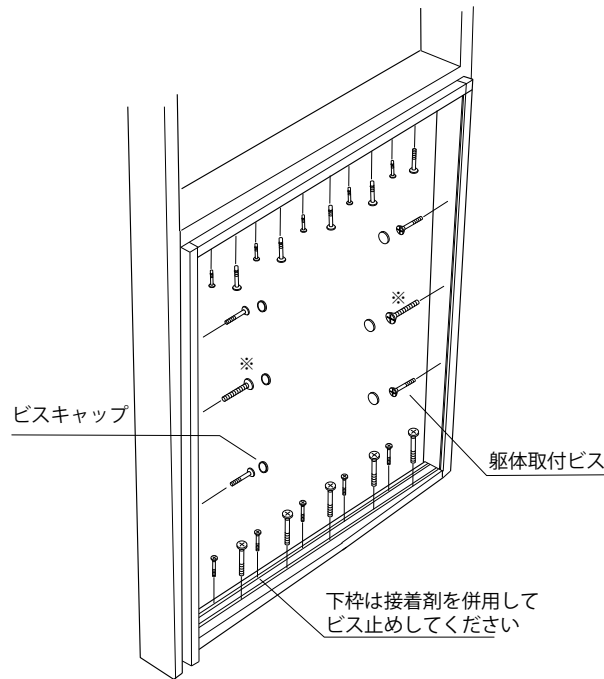
- ①縦柵と上・下柵を、柵組立てビスで締付けてください。

注意 垂直・水平を必ず確認し、ねじれ・傾き・変形などないように施工してください。



2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②躯体取付けビスと調整ビスを使って、枠を取付けてください。



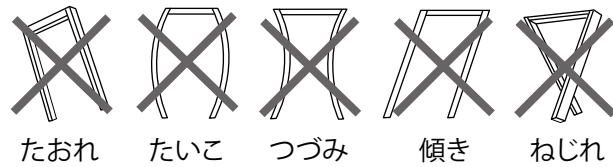
※印は調整ビスを使用してください。

- ③調整ビスの使い方
○調整ビスは、枠の固定と調整を兼用するビスです。
○調整ビスで、枠の下穴より躯体に取付けてください。
（プラスドライバー使用）
○下げ振りなどで建付けを確認しながら、プラスドライバーでビスを回して調整してください。

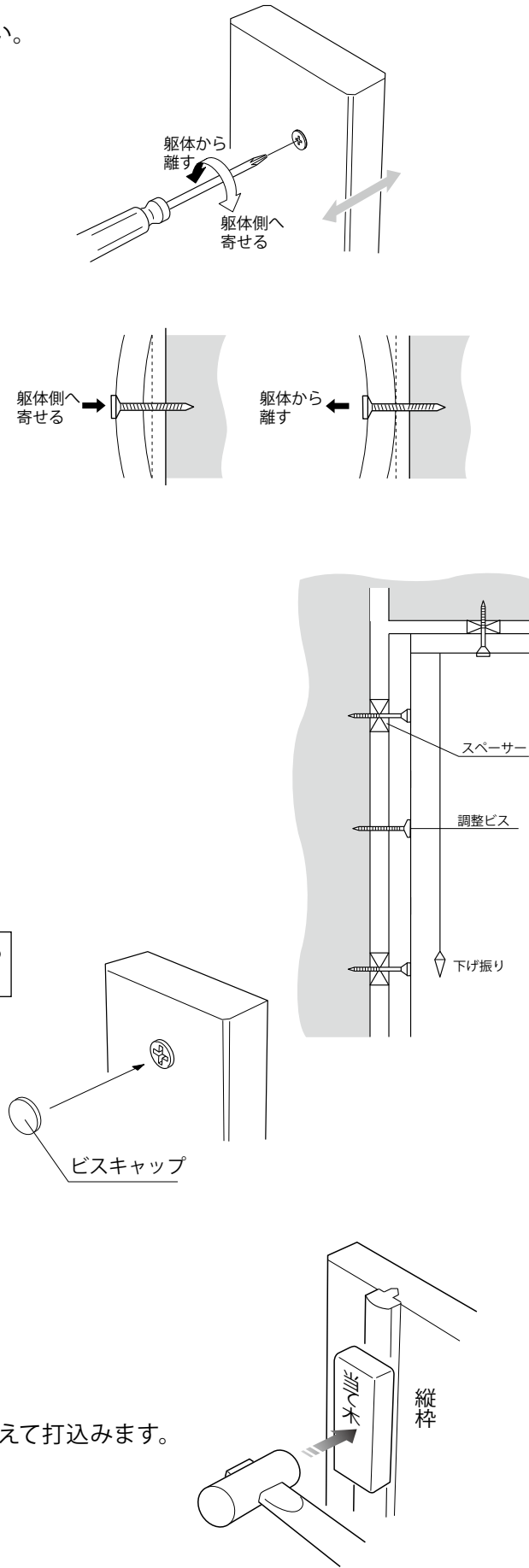
注意 調整ビスによる調整は、必ずボードを貼る前に行ってください。

- ④固定の後、縦枠のビスにキャップを被せてください。

※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



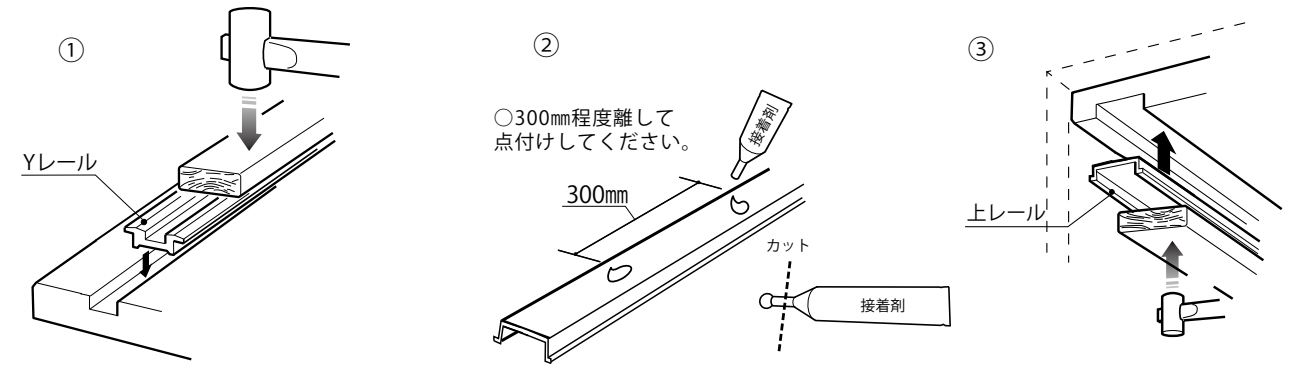
- ⑤フィラー定木は縦枠の溝に接着剤を入れ、当て木などを添えて打込みます。



3. レールの取付け

- ① Yレールを下枠の溝に打ち込んでください。
- ② 上溝レールに接着剤を点付けしてください。
- ③ 上溝レールを上枠の溝に取り付けてください。

注意 必ず当て木を使用してください。



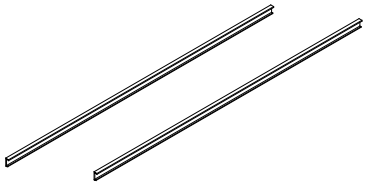
4. 扉の取付け

- ①扉を取り付けてください。扉の取付方法につきましては、扉施工用の取扱説明書をご参照ください。

5. 部品の取付け

《ハンガーカバーの取扱い》

- ①ハンガーカバーは、扉を吊り込んだ後で取り付けてください。
- ②ハンガーカバー及び関係部品は、扉の吊込みまで紛失しないよう保管してください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

＜使用上のご注意＞

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
（扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。）
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。